

くらかけ  
⑤ 鞍掛の梨

源義仲がこの梨の木の枝に馬の鞍を掛けて休んだと伝えられています。  
鞍を掛けた枝は昭和30年の台風で折れ、現在は残っていませんが、馬曲  
地区の通称「きわざ堂」に幹の一部が保管されています。



数ある有名な大木の中で「鞍掛の松」というのは、全国的に多く見られますが、馬曲のように「梨の木」であることは大変珍しいことです。

樹齢推定500年

問合せ先：木島平村観光協会

TEL0269-82-2800

<http://www.kanko-kijimadaira.com>